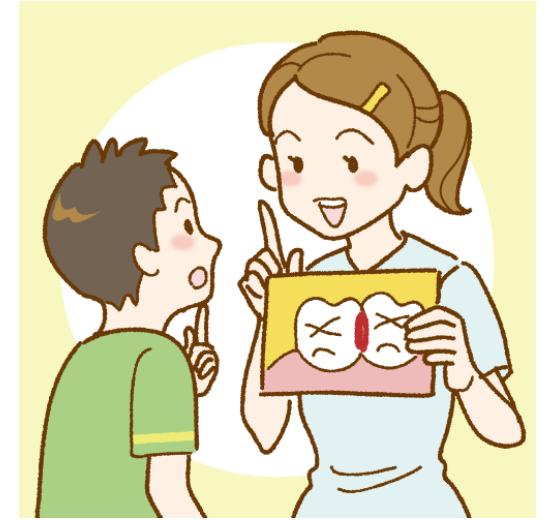


福岡県内に、全国各地に

もっと広げて 『歯の豆知識』



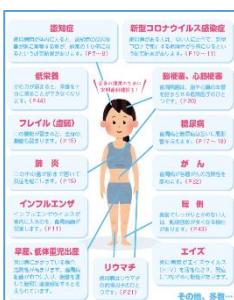
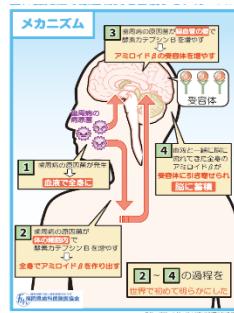
理事 松崎友祐

【共同研究者】

久保哲郎、大崎公司、木原俊之、小原成将、迫雅裕、平田寿治、原田和昭
七里正昭、山下友宙

2022年4月、当会地域医療対策部は『知ってトクする！「健やか」に「笑顔」で「長生き」歯の豆知識』を出版しました♪

知って**トク**する！
「健やか」に「笑顔」で「長生き」
歯の豆知識



福岡県歯科医師会 歯の豆知識 その5
実は「歯科医療」が「社会保障」なんです！

「社会保障」とは？
「社会保障」とは、国民の健康を維持し、生活の安定を図るために、国や自治体が行うさまざまな施策のことです。

「社会保障」の中に「歯科医療」が含まれる理由
歯の健康は、生活の質を向上させるだけでなく、認知症の予防や治療にも大きく関わっています。また、歯の健康は、生活の安定にも大きく関わっています。

「社会保障」の中に「歯科医療」が含まれる理由
歯の健康は、生活の質を向上させるだけでなく、認知症の予防や治療にも大きく関わっています。また、歯の健康は、生活の安定にも大きく関わっています。

・武洲(たけ・ひろ)・九州大学大学院歯学研究院准教授による監修のもと、**歯周病と認知症との密接な関係を見やすく図示！**

・**歯科医療が、多くの全身の病気・症状の予防・改善に貢献**することを解説！

・**医科と歯科で支え合う「医療」が憲法25条に基づく「社会保障」**であることを明示！

保団連・各協会の皆さんをはじめ、医療・介護・福祉・保育など各専門職種の方、公的団体の皆さん、患者・国民の皆さんの自発的なご協力によって、『歯の豆知識』の活用が、福岡県内だけでなく、全国各地に広がっています。主に2022年12月以降の経緯をたどりながら、活用の広がりの背景を考察します。

『歯の豆知識』全国での主なご活用事例

(2023年9月現在)

【各都道府県】

- ・全国保険医団体連合会(保団連)代議員会等の場で
当会が各地の医師・歯科医師の皆さんに案内

【マスコミ】

- ・各地区医事新報、西日本新聞
日本歯科新聞が案内を掲載

【京都府】

- ・久保佐世氏(佛教大学講師)が
教材として活用

【長崎県】

- ・長崎県保険医協会が
協会紙に案内を掲載

【青森県】

- ・青森県保険医協会が、希望する
先着100名の医科歯科会員に配布

【茨城県】

- ・茨城県保険医協会が、医科歯科
全会員に配布

【福岡県】

【宮崎県】

- ・宮崎県保険医協会が
協会紙に案内を掲載

【東京都】

- ・東京歯科保険医協会が「保険医協会
健康まつり2022」の資料として
活用
- ・多職種連携研修会「おれんじカフェ
ごちゃまぜ」代表の古田喜代子氏
(歯科衛生士)が教材として活用

【沖縄県】

- ・沖縄県保険医協会が歯科全会員
医科開業全会員に配布

ご活用いただき、本当にありがとうございます！
その他、ご活用事例がありましたら、お知らせください♪

『歯の豆知識』福岡県での主なご活用事例

(2023年9月現在)

【飯塚市】

- ・飯塚市が設置した子育て支援センター「街なか子育てひろば」から依頼があり当会が保護者向け講座を開催

【糸島市】

- ・(一社)糸島歯科医師会が全会員に配布

【那珂川市】

- ・地域ケア会議の資料として活用

【春日市】

- ・福岡県商工団体連合会共済会総会で久保哲郎・当会副会長が講演
- ※福商連はカレンダーに掲載
- ・地域ケア会議の資料として活用

【北九州市】

- ・北九州市が後援して当会が公開講座を開催 (2022年6月・10月)

【宗像市、福津市、古賀市】

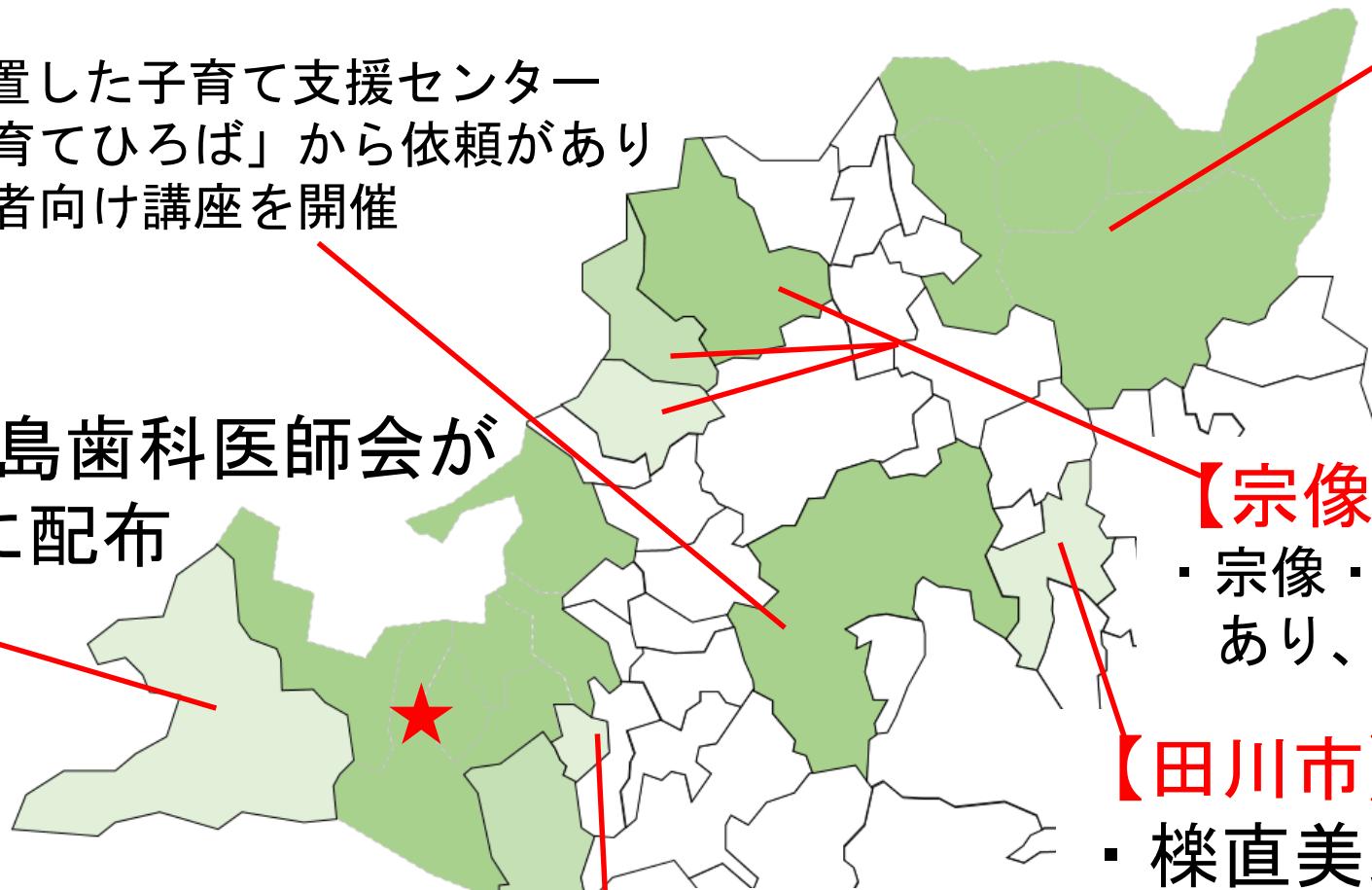
- ・宗像・福津・古賀民主商工会から依頼があり、当会が無料歯科相談会を開催

【田川市】

- ・櫟直美氏(福岡県立大学准教授)が教材として活用 ※肩書きは当時

★【福岡市】

- ・福岡県保険医協会(医科)北九州支部オープン幹事会で松崎友祐・当会理事が講演(2022年9月、2023年8月)
- ・福岡市が後援して当会が公開講座を開催(2023年6月)
- ・福岡市が主催した市民向け介護講座で小淵智子氏(在宅栄養専門管理栄養士)が教材として活用
- ・有吉裕子氏(歯科衛生士)が福岡市南区役所で保健師向け講演をした際、教材として活用
- ・受講した地域包括支援センターの保健師から依頼があり当会が福岡市南区の公民館で民生委員向け講座を開催



※久留米市など南部でも公開講座を開催予定

歯科衛生士 ⇒ 保健師 ⇒ 民生委員



👉 2022年12月に、有吉裕子氏(歯科衛生士)が福岡市南区役所で保健師の方々への講演をされた際教材としてご活用いただきました。

終了後、保健師の方々から「ぜひ地域の高齢者の皆さんの集まり等で使いたい」とのご感想をいただき実際に様々な地域の集会でご活用いただきました。

2023年6月、上記の講演に参加された地域包括支援センターの保健師の方からご依頼をいただき当会が福岡市南区の公民館で民生委員向け講座を開催しました。講師は、岡田健一・当会理事。

同校区社会福祉協議会副会長の方は「生命に関わる大切な内容をこんなに広く聴くことができた講演は初めてです」と話されました。👉



無料歯科相談会の開催へ

👉 2023年1月、『歯の豆知識』をきっかけに「全身の健康の維持・改善のために歯科健診が大切」という認識が広がり、宗像・福津・古賀民主商工会が無料歯科相談会を開催しました。平田寿治・迫雅裕当会両理事が、ひとりひとりのお話を傾聴して、丁寧に対応しました。

参加された方のご感想

✍️ 複数の知人が口腔がんで亡くなった。全身の健康を守るためにも定期歯科受診したい

✍️ 『歯の豆知識』は、歯周病が様々な病気の原因になっている点など、気をつけるべきポイントがよくわかる



全員で記念撮影♪

保護者の皆さんにも大好評！

2023年4月、飯塚市が設置した子育て支援センター「街なか子育てひろば」からご依頼をいただき、当会が保護者向け講座を開催。

小原成将・当会理事が、講師を務めました。👉



お子さんとともに熱心に聴講する保護者の皆さん

「ひろば」センター長の方は「予想以上の盛況に驚きました。保護者の方々には『最新の情報をわかりやすく聞けた』と大好評でした。次回もよろしくお願いします」と話されました。



小原理事夫妻(前列)と「ひろば」職員の皆さん

2023年6月、福岡市で公開講座を開催



福岡市が後援し、当会は『歯の豆知識』市民公開講座を開催しました。松崎理事が『歯の豆知識』活用の広がりについて、小原理事が「歯周病」について、それぞれ解説。久保哲郎・副会長は、「口腔と全身との関係」を詳しく分析しました。

👉 久保哲郎・当会副会長



👉 松崎友祐・当会理事



👉
後半、参加者が「歯の豆知識」「歯周病、歯みがき」「口と全身」の3グループに分かれて講師と質疑応答して、大好評！熱心な質問や提案が相次ぎました。

歯科の重要性を市民の皆さんに広く伝えるために 私たちが心がけているポイント

無料

公的団体・関係団体の皆さんも、急激な物価高騰や予算の減少に悩んでいるため、講師料や資料代など全て「無料」にすると、依頼が寄せられやすい

全員参加

参加者全員と対話する「全員参加型」で講座を開催すると、参加者、主催団体の満足度が高まる

記憶

お口のケアグッズや受講証をお渡しするなど、参加した「記憶と記録」が永く残る工夫も大切



事務局

患者・国民の皆さん目線で「事務局」が、患者・国民の皆さんと歯科医師との橋渡しを担うことで「歯科受診したくなる」広報が可能に

最新迅速

「子宮内膜症の発症に歯周病菌が関与」(名古屋大学、2023年6月)などの最新の研究成果が発表された際は、ただちに研究の背景を確認し、速やかに各講座で市民・各専門職種・行政等に周知する

歯や口の健康を維持・改善することで
全身の健康も維持・改善し

大切な人と笑顔で

時にはおいしい料理と一緒に味わいながら
楽しく会話する。

そうした日常の小さな
しかし、かけがえのない

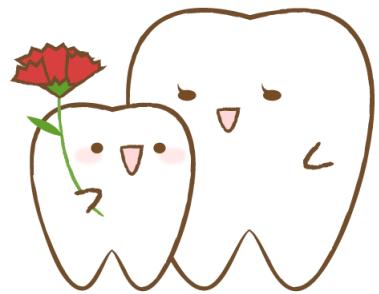
「平和」と「幸せ」を守る。

それが「歯科医療」という仕事です。



ぜひ『**歯の豆知識**』への
ご意見・ご感想をお寄せください♪

皆様のご意見・ご感想に学ばせていただきながら
将来、第2弾を出版できればと考えています！



ご覧いただき、ありがとうございました



健康保険で良い歯科医療をめざす
F&D 福岡県歯科保険医協会